

平成 29 年度告示の新学習指導要領では、改訂のポイントとして①知識の理解の質を高め資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」の実践を行い、授業改善を行うこと。②各学校におけるカリキュラム・マネジメントの確立を行うこと。の 2 点が挙げられています。このことを踏まえて、本校では教育研究として「課題設定の工夫」を通して授業改善を、総合的な学習の時間のシラバスを S S T のメンバーを中心に再編成することでカリキュラム・マネジメントの確立を図ろうとしています。

ところで、本年度に入ってよく聞くカリキュラム・マネジメント (以降 カリマネ) って一体どのようなことをすればいいかわかりますか？ 今回は、カリマネについて少しだけ説明を行います。

カリマネってなんだろう？

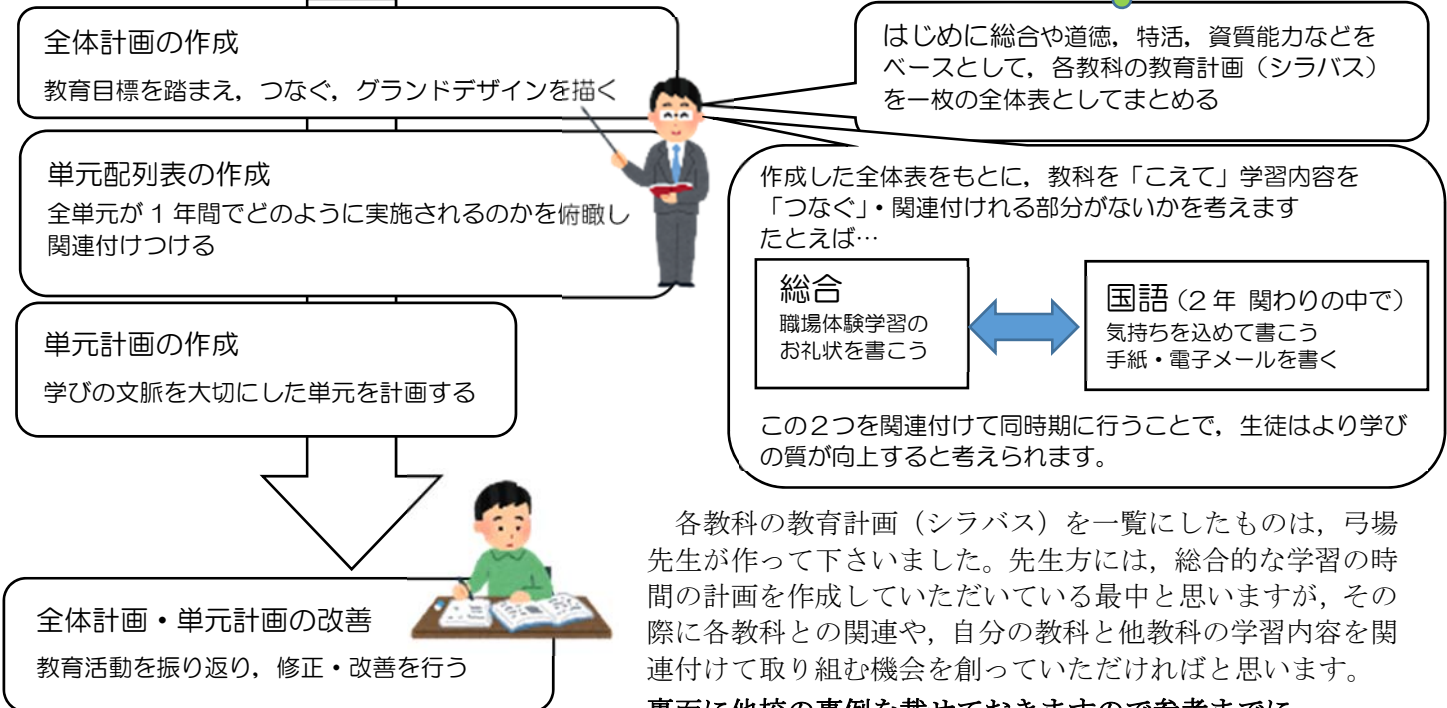


そもそもカリマネとは、新しい学習指導要領の中に以下のように示されています。

中学校学習指導要領 (平成 29 年 3 月)
各学校においては、児童や学校、地域の実態を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと、教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと、教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくことなどを通して、教育課程に基づき組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていくことに努めるものとする。

中学校学習指導要領解説 総則編 (平成 29 年 7 月)
カリキュラム・マネジメントは、学校教育に関わる様々な取組を、教育課程を中心に据えながら組織的かつ計画的に実施し、教育活動の質の向上につなげていくこと

指導要領をもとに具体的に何をすればいいかをまとめました



If you want to see what children can do , you must stop giving them things .